

















カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・高気密・高断熱、全館空調システムを導入した工法により、高性能(BEL S評価が最高レベル)住宅の建築を行っている。 ・【予定】今後さらなる高性能住宅の普及率を上げていく。															12.2 11.6 12.4 12.5				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】今後ホームページでSDGsの取り組みを明記する中に、環境に対する取り組みも開示する。					4.7											12.6 17.14			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・高気密・高断熱、全館空調システムを導入した工法により、LCCM住宅の普及促進を行っている。							7.1 7.2 7.3									11.3 11.6 13.2 13.3			
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・木造構造による長く住み継ぐことができる高耐久住宅を推奨している。 ・60年サポートシステムを導入し、早期メンテナンスによる住宅の長期寿命化を推進している。																	12.2 13.2 13.3 15.1		
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている ・【予定】改めて社内周知し、持続性を持たせる																	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修を実施している ・【予定】改めて社内周知し、持続性を持たせる																	16.3 16.6		
24	公正な事業 慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、商標等知的財産権を取得・管理している																	8.2 8.3		
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表し体制を整備している ・【予定】定期的に情報管理ルールを周知徹底する																		16.6 16.7 16.9 16.10	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社取扱い製品の原材料サプライチェーンを把握している																		16.3 16.4 16.5	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・事業パートナーと物多様性や生態系への悪影響の防止や倫理面での対応について認識を共有し、取り組んでいる。					5.1 5.2 5.3 5.5			8.2 8.3 8.4 8.5			10.2 10.3	11.6						12.4 12.4 12.5 12.6 12.9	12.4 13.2 13.3 14.3 15.1 16.6 16.7 17.4 17.17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・工事中現場の安全ならび美化(現場キレイ運動)の社内基準を設け、安全点検・現場清掃・整理整頓活動に重点を置き取り組んでいる。				3.6 3.9														12.4 12.8	
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・現場の清掃、整理整頓、安全点検を常に行うことを徹底している。 ・高性能(高気密・高断熱)で健康住宅のファースト工法の家づくりを推奨している。 ・引き渡し後も手厚いサポートサービスを推奨することで、長持ちできる住まいを提供している。				3.9			7.1			9.1 9.4		11.6					12.2 12.8		
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・省エネ、再生エネルギーの利用促進により建築分野の低炭素化を推進している。							7.1 7.2 7.3			9.1 9.4		11.6					12.2 12.4 12.5 13.2 13.3	13.2 14.3 15.1	
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・ランニングコストが安い住宅を普及している。 ・「湿度」「温度」「空気の清浄」「空気の流れ」をコントロールし、「快適性」を実現し、人々の健康寿命を延伸する健康住宅を推進している。 ・ファイナンシャルプランナーによるライフプランを実施し、将来に向けての資金計画を一緒に考えることで若年層の一次取得を応援している。			1.2				4.7	5.5			7.1 7.2 7.3		9.1 9.4					11.3 12.8 13.3 15.1 16.7	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）